

令和 8 年度 事業計画

不確実性が続く国際情勢や長期化している円安などによる物価上昇と超高齢化社会が進む中での常態化した人材不足が、市民生活に大きな影響を及ぼしています。

シルバー人材センター（以下「センター」という。）においても、物価や賃金の管理コストの上昇によりセンターの経営管理が大変厳しいものとなっております。一方で、超高齢化社会の進展と多様なニーズへの対応、特に将来のある子どもたちへの見守り事業などへの取り組みが期待されている中で、常に費用対効果の意識を持ち、デジタル化への推進を図り、事務効率化を進めながら会員の皆様がセンターに対して求める諸々な事業を着実に努めてまいります。

今年度は市制120周年の記念すべき年で、8月は式典、10月末に「ええじゃないか豊橋まつり」が開催されます。又、本市において「第22回シルバー人材センター全国女性代表者会議」を実施いたします。この機会を捉え、男性・女性に関係なく全ての会員にとって働きやすく、センターの活動にも積極的に参画できるなど魅力のあるセンターに整えていくことが、会員の拡大につながると考えます。

また、会員の確保・拡大と並ぶ喫緊の課題である就業機会の拡大については、昨年度の事務局組織を見直した新しい組織体制の下で、これまで以上に新規就業開拓を積極的に進めていくとともに新規の独自事業として、店舗・農園事業に取り組んでまいります。

今年度から第2期健康計画がスタートします。第1期の成果と課題を踏まえ、会員一人ひとりが「健やかに、楽しく、長く」活躍できるセンターを目指して健康事業を実施してまいります。

いずれにしましても、発注者、会員にとって最善の対応をとり、センター事業を円滑に展開していくとともに今年度のキーワードを「愚公移山（ぐこういざん）※」とし、会員・役員が一体となり、熱意と活力をもち、目標達成に向けて積極的に前進してまいります。

※怠らず努力をすればどんな事でも必ず成功するというたとえ

I 重点項目

- 1 安全・適正就業の推進
- 2 会員増強（入会促進・退会抑制）、就業機会の拡大
- 3 普及啓発活動の推進
- 4 運営体制の充実・強化
- 5 デジタル化の推進
- 6 指定管理事業の充実
- 7 第3次中期計画による成果目標の達成



II 実施計画

1 安全・適正就業の推進

- 安全就業の徹底
- 事故の未然防止、再発防止の徹底
- 適正就業の推進
- 交通安全及び健康管理意識の高揚

2 会員増強（入会促進・退会抑制）、就業機会の拡大

- 入会説明会の充実（Web 入会申し込みの勧め）
- LINE等利用による情報共有
- 退会抑制の推進
- 会員のライフスタイルにあった新たな職域の開拓、仕事の切り出し提案など
- 就労相談日を設け就業率の向上に努める
- 店舗・農園事業への取り組み

3 普及啓発活動の推進

- 普及啓発月間を中心としたセンター事業の重点活動
- 年間を通じた広報活動の展開
- 社会貢献事業（ボランティア活動）への取り組み

4 運営体制の充実・強化

- 安定した財政基盤の確立
- 派遣事業の推進
- 地域班活動の活性化（のびるん de スクール事業の着実な推進、清掃ボランティア・イベント活動等を通じた組織力の強化）
- 地域貢献意識の醸成

5 デジタル化の推進

- Smile to Smile の活用
- デジタル健康体操動画の活用

6 指定管理事業の充実

- 会員を活用した施設管理の充実
- 魅力ある自主事業の展開による地域の高齢者の通いの場
- 青少年センターでの世代間交流を伴う自主事業の展開

<事業目標値>

- 会員数 2,310 名
- 契約金額 993,000 千円(シルバー派遣事業含む)
- 就業率 80.1 %

